

作成日 2024 年 11 月 14 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5109

課題名 : 集中治療室での早期離床リハビリテーションと栄養管理に関する研究

1. 研究の対象

2025 年 1 月～2030 年 12 月に当院で集中治療室に入室された方

2. 研究期間

2025 年 1 月 (研究実施許可日) ～2030 年 12 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025 年 1 月

提供開始予定日 : 2025 年 1 月

4. 研究目的

- 1) どのような疾患 (手術) で、運動機能、栄養が特に消耗するか検証します。
- 2) リハビリ効果の評価方法について特徴を明らかにします。

5. 研究方法

入室時から退室時に測定された体組成指標、血管機能、下腿周囲径測定、他の身体的指標、および、血液検査結果の情報を持ちいて、入室前後の筋力量、栄養状態の変化を解析します。結果から、今後、どのようなリハビリや栄養的な介入を行えばよいか考察します。血液検体については、アミノ酸分析について外部の業者に委託して検査を行う可能性があります。新たな研究などの二次利用については、あらためて倫理委員会の審査を受けて、所定の手続きをとります。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 病歴、治療歴、身体所見、体組成データ 等

試料 : 血液 (診療で行われた血液検査の残りを用います)

7. 外部への試料・情報の提供

アミノ酸を測定してもらうため、受託業者への試料 (血液) の受け渡しがあります。個人が特定されるような情報の提供はありません。

8. 研究組織

本校単独研究

9. 研究費・利益相反 (企業等との利害関係) について

使用する研究費 : 講座研究費、競争的研究資金 (科研費)、防衛振興会基金

利益相反 : なし

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院 集中治療部 眞崎 暢之
住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2
連絡先：04-2995-1511（内線 3415）電話対応時間 9時から 16時
con320@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院 集中治療部 眞崎 暢之